

JFA第47回全日本U-12サッカー選手権大会 神奈川県大会 開催要項

主 旨

- ・日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。
- ・将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことをめざす。

名 称

JFA第47回全日本U-12サッカー選手権大会 神奈川県大会

主 催

公益財団法人日本サッカー協会 公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
読売新聞社 一般社団法人神奈川県サッカー協会

主 管

一般社団法人神奈川県サッカー協会第4種少年少女部会

後 援

日本テレビ放送網/報知新聞社/神奈川県/神奈川県教育委員会

協 賛

YKK/花王/日清オイリオグループ/ゼビオ/日本マクドナルド

開催協力

モルテン

期 日

2023年	11月 5日 (日)	1、2回戦
	11月12日 (日)	3、4回戦
	11月19日 (日)	5回戦、準々決勝
	11月23日 (木)	準決勝、3位決定戦、決勝

会 場

神奈川県立スポーツセンター他

表 彰

優勝チームは、2023年12月25日 (月) ~ 29日 (木) 鹿児島県で開催の決勝大会に出場できる。

出場チーム数

TOPリーグ所属チーム：36 横浜地区：36 川崎地区：14 県央地区：16
湘南地区：16 県西地区：5 かもめG：3 少女：2 計128チーム

参加資格

- (1) 大会実施年度に (公財) 日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
- (2) 選手証の提示を適用するため、上記団体 (チーム) に所属する選手であり、日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。
- (3) ベンチ入りの引率指導者のうち、D級以上の指導者資格保持者が1名以上いること。

参加料

10,000円

抽選会・代表者会議

- (1) 日時 2023年10月22日 (日) 受付14:30~ 会議15:00~
- (2) 会場 日産スタジアム内会議室 301号室
会場の都合上、各チーム1名の出席をお願いします。

その他

- (1) エントリー表及び個人情報同意書・参加費につきましては、代表者会議時に受付にてご提出下さい。
- (2) 会場使用方法等の諸連絡は、代表者会議の際に説明をする。

照会先

各地域協会 第4種少年少女部会員まで。

JFA第47回全日本U-12サッカー選手権大会 神奈川県大会 確認事項

受付

- (1) 会場に到着後、速やかに受付を済ませること。
・会場の使用方法を確認し、大会パンフレットを受け取ること。

開会式

- (1) 会場が分散しているため、行わない。

メンバー表の提出

- (1) メンバー表は指定用紙に記入し、定められた試合開始時刻の30分前までに本部と対戦チームに1部ずつ提出する。

選手証及び指導者ライセンスの確認について

- (1) メンバー表提出時に選手証及び指導者ライセンスを確認する。
- (2) 選手証はKICKOFFチーム登録ページより出力した「登録選手一覧表・顔写真付き」を印刷した物とする。
但しスマホやPC等の画面に表示したものは本大会では不可とする。
- (3) ベンチ入りする役員の指導者ライセンス証（1名）の提示。スマホやPC等でも可。
- (4) 選手証及び指導者ライセンス証チェックはその日の第1試合のみとする。

ユニフォームについて

- (1) 事前にチーム間で、ユニフォームを確認する。決定できない場合は、本部で決定する。
- (2) 正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (3) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (4) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (5) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (6) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) GKのアンダーシャツ及びショーツ・タイツについてはチームと同一の物、またはGKユニフォームと同一の物を着用することが出来る。
- (8) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- (9) ユニフォームの着用（裾だし）について、試合開始時競技者がピッチ内に入場する時から前半のキックオフまでの時間帯においてはシャツの裾を出さない事とする。

メンバーチェック

- (1) 試合開始10分前にコート本部で受けること。
- (2) 試合開始時刻に、8名に満たない場合は、棄権とみなす。

ベンチについて

- (1) ベンチ入りできる引率指導者は、2名以上3名以下とする。
- (2) チームベンチはフィールドに向かって左側をトーナメント表の若い番号のチームとし、対戦相手が右側とする。
- (3) ベンチでの携帯電話・カメラ・ビデオ等の使用は禁止する。
- (4) テクニカルエリアを設置する。引率指導者1名がその場で指示、指導することができる。

その他

- ・事故のないように十分注意し、事故発生の際は個人の責任で処理する。
- ・選手の健康管理には、特に留意する。
- ・選手の掌握には細心の注意を払い、競技等に支障のないようにする。
- ・会場内では、盗難等には十分注意する。
- ・喫煙については、各会場の定められた箇所とする。
- ・各会場へのアクセスは、公共交通機関を利用ください。
- ・車で来場する場合は、各会場の定められた駐車場所、台数等に従うこと。
- ・試合の撮影は出来ません。大会本部に確認すること。
- ・個々で感染症予防をすること。

以上の項目が遵守出来ない場合は大会の中止、当該チームの棄権となる場合がございます。

JFA第47回全日本U-12サッカー選手権大会 神奈川県大会 競技規則
実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。
但し、以下の項目については、本大会用として大会規定を定め優先する。

競技のフィールド

(1) 縦6.8m、横5.0mとする。ただし、ピッチサイズは、それぞれの事情において設定してもよい。

競技時間

(1) 40分（20分ハーフ）としインターバルは5分とする。

試合方法

(1) トーナメント方式とする。

勝敗の決定

- ・勝敗が決しない場合は、出場中の競技者3人によるPK方式で決する。
- ・決勝戦：5分ハーフの延長戦を行う。勝敗が決しない場合は、出場中の競技者3人によるPK方式で決する。
- ・延長戦に入る前のインターバル：5分。PK方式に入る前のインターバル：1分
- ・PK戦になった場合、主審の指示により引率指導者1名がピッチ内外で指示を与えることを認める。
- ・アディショナルタイムの表示は：準決勝から行う。

競技者の数

(1) 8名

（8名に満たない場合は試合を行わず、得点を0対3にして敗戦したものとみなす。）

試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

ただし、6名に満たなくなった場合は試合を中止とする。

リーグ戦の場合は棄権。トーナメント戦においてはもう一方のチームが次回戦に進出する。

(2) 交代要員の数

10名以内。交代を行うことが出来る数は制限しない。

（交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することが出来る。）

ベンチ入り人数

(1) 引率指導者2～3名、交代要員10名以内。

(2) ベンチ入り選手は、ピブスを着用する。

交代について

(1) 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。

(2) 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

交代は自由な交代を適用する。但しゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーになった時に主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。

(3) 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

反則と不正行為について

(1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は試合を停止する。

(2) 退場を命じられた選手、指導者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置は第4種規律・フェアプレー委員会で決定する。

(3) 参加資格に違反やその他の不都合な行為があった場合は、当該チームの出場停止あるいは当該チームの参加した試合を没収試合とする。以降の処分は規律・フェアプレー委員会の指示によるものとする。

審判員

(1) ・4回戦までは、1名の主審と2名の副審が指名される。副審については、チーム帯同の公認審判員をお願いします。第1試合は、第2試合の両チームをお願いします。それ以降は後審判をお願いします。（第4審判員は置かない）

・副審担当者は、10分前にコート本部で打合せを行う。

・5回戦からは、神奈川県協会審判委員会派遣の1人の主審と補助審判が指名される。

マッチウエルフェアオフィサーの配置

(1) 暴力・暴言・差別を排除し、安心・安全な環境づくりの一環としてマッチウエルフェアオフィサーを配置することがあります。気づきがあった場合は当該チームまたは指導者に対してお話する場合があります。

その他

(1) キックオフからの直接ゴールインは得点と認めず、相手チームのゴールキックで再開する。

(2) 負傷者の対応は主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可する。

(3) 選手の健康、安全を最優先として、雷、突風、大雨等の場合は適切な判断で対応する。

（途中中断で再開できる場合）試合時間の残り時間とする。とし、再開できない場合は再試合とする。

（途中中断で再開できない場合）再試合とする。ただし、前半が終了している場合は試合成立とする。

再開、中止の決定は会場責任者及び、審判で決定する。